

関連団体資料(団体概要と活動報告)

提出日	2026年2月13日	記入者	加賀谷秀樹	2025年度報告 (関連団体規程第4条)						
団体名称	理窓排球会	創立	2016	年から						
代表者	山極時生	関連団体役職	会長	mail						
	理工 学部	電気工 学科	学科	西暦1971	年 3月	卒業				
事務局	加賀谷秀樹	関連団体役職	幹事(代表)	mail						
	理工 学部	物理 学科	学科	西暦1973	年 3月	卒業				
会員	46 名	会員構成	東京理科大学バレー部に在籍した者をもって構成							
理窓会費納入者	不明 名	内訳 例. 役員等	会長、事務局などの役員は納入しているが、会員全体の納入者数は確認していない。							
執行部	名称 例. 役員会	役員会	1	回/年	定期総会	毎年	5	年ごと	不定期	無
	執行部構成 例. 会長、副会長等	会長、副会長、幹事、顧問								
会費等	なし	円/年								
会報等	12	回/年	毎月1回、Zoomによるオンライン会議を開催、通算46回開催。							
備考	<研修会等>18年7月山口、19年4月京都、20年2月金沢、22年10月和歌山、23年諏訪、24年仙台・松島、25年は鹿児島・指宿方面を検討するも日程調整がつかず断念。									
団体活動報告	<p>(基本方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会は、会員の親睦を図り、会員の研鑽を相互に支援することを目的とする。 ・上記目的を遂行するために必要な各種活動の支援等を行う。 									
	<p>(2025年度活動状況)</p> <p>○25年10月19日の理窓会HCDにおける「同窓出合いの広場」において、当会の第7回交流会を開催した。</p> <p>○交流会の準備のため25年1月から毎月1回のオンライン会議の場を利用し検討を行った。9月のオンライン会議においては交流会の最終準備の確認を行った。</p> <p>○25年4月(第37回)のオンライン会議から、持ち回りでテーマ別勉強会を行うこととした。第1回は山極会長の『日本の電力事情と問題提起』である。次回は加賀谷代表幹事による『失われた30年～日本経済の停滞～』。</p> <p>○秋の旅行研修会を鹿児島県指宿市で企画したが、日程調整がつかず断念した。</p>									
	<p>(2026年度活動計画)</p> <p>(1)2026HCD開催に合わせ第7回総会&第8回交流会を開催する。</p> <p>(2)オンラインによる役員会を開催し、今後の体制及び活動方針を検討する。</p> <p>(3)旅行研修会は5月に石川県加賀市を訪問する予定。</p>									

